

指定管理者総合評価シート

様式 4

施設名	久住パークゴルフ場		
指定管理者	土室パークゴルフ管理組合		
指定期間	平成 29 年 4 月 1 日	～ 令和 4 年 3 月 31 日	4 年目
施設所管課	シティプロモーション 部	スポーツ振興 課	

評価項目	評価基準	自己評価	所管課評価	
I 実施体制に関する評価	施設管理	協定書等に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	A	A
	人員体制	仕様書等に従った人員(人数、有資格者)を配置しているか	A	A
		スタッフのシフトは適正であるか	A	A
		事業計画書に則した内容・頻度で教育・研修を実施したか	A	A
	利用料金	利用者からの料金徴収や現金管理等が適切に実施されているか	A	A
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切か	A	A
		外部委託事業者に対して協定書等を遵守させているか	A	A
	記録管理	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	A	A
		点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか	A	A
	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか	A	A
	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか	A	A
	危機管理	危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	A	A
		避難経路は適切に確保されているか	A	A
		事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	A	A
	個人情報保護	個人情報等の管理は適切か	A	A
		個人情報保護に関する規程が整備されているか	A	A
		情報漏えいを防止する仕組みや対応策が構じられているか	A	A
	情報公開	情報公開に関する規程が整備されているか	A	A
		協定書等に従い、情報を適切に管理しているか	A	A
その他				
【総括 I】	実施体制の履行状況に関する評価(標準 19 項目・本施設 19 項目)	A		
指定管理者の自己評価	新型コロナウイルス対策を順次行った。当初は資機材の調達に苦労したが、こまめな対応の積み上げで「安心・安全」の施設運営が行われた。			
施設所管課の評価	新型コロナウイルスの感染症対策を含め、適切な施設管理が行われている。			

評価項目	評価基準	自己評価	所管課評価	
II サービスの内容や水準に関する	利用者対応	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	A	A
		言葉遣い、態度、服装等の接遇は適切であるか	A	A
	利用案内	ホームページは計画どおりに運用されているか	—	—
		利用方法をわかりやすく説明できる仕組みが構築されているか	A	A
	利用状況	施設の利用者数や稼働率は適正であるか	A	A
		利用促進に向け、積極的に取り組んでいるか	A	A
	事業の実施	事業計画書に則し、指定事業を実施しているか	A	A
		施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	A	A
		各事業の参加者数は、計画どおりであるか	A	A
		参加促進への取組を積極的に実施しているか	A	A
	環境への配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされているか	A	A
	苦情等の対応	苦情や要望等に対して迅速かつ適切に対応しているか	A	A
	利用者への調査	利用者満足度調査を実施し、その結果は妥当であるか	A	A
		利用者からの意見や要望等について、可能なものは反映させているか	A	A
	維持管理	施設、設備の保守管理(点検・修繕)、定期清掃を計画的に実施しているか	A	A
		日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか	A	A
		備品台帳により記録が適切に保管されているか	A	A
		市と指定管理者の備品が明確に区別されているか	A	A
		必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	A	A
その他				
【総括 II】	サービス等の内容や水準に関する評価(標準 19 項目・本施設 18 項目)	A		

指定管理者総合評価シート

様式 4

Ⅱ 評価	指定管理者の自己評価	利用者への対応・サービス向上の実践については、職員との定例ミーティング・回覧の発行等により、情報共有と意見交換に努めている。 また、職員もコロナ禍の中、利用者視点に立った業務対応を実践している。
	施設所管課の評価	定期的にミーティングを行うなどして、質のいいサービスを提供できている。 今後も利用者に寄り添ったサービスを実施することを望む。

評価項目		評価基準	自己評価	所管課評価
Ⅲ 収支等に関する評価	経理事務	指定管理に関する経費と団体の経費を区別して、適正に管理しているか	A	A
		専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理処理を行っているか	A	A
		料金徴収、減免、還付の手続は適切に処理していたか	A	A
	予算執行	収支計画書に則し、適正に予算を執行しているか	A	A
		収支計画と事業計画の整合はとれていたか	A	A
	経費節減 その他	経費削減に向けた取組を積極的に実施し、その効果が上がったか	A	A
【総括 Ⅲ】		収支等に関する評価(標準 6 項目・本施設 6 項目)	A	
指定管理者の自己評価	新型コロナウイルスによる臨時閉館があるなど、年間を通じ運営面及び収支勘定に乱高下が生じ例年のない苦労が生じた。			
施設所管課の評価	コロナ禍においても計画的な経費の使い方ができており、出費も最低限に抑えられている。			

評価項目		評価基準/目標は達成されたか	数値目標	自己評価	所管課評価
Ⅳ 目標管理に関する評価	目標①	利用者が安全・快適に利用できるよう施設の管理運営を行う		A	A
	目標②	管理の支障、修繕が必要な箇所を早期に発見し事故防止に努める		A	A
	目標③				
	【総括 Ⅳ】	目標管理に関する評価(標準 2 項目・本施設 2 項目)		A	
指定管理者の自己評価	コロナ禍では通常とは違った対応が求められた。利用者及び職員の「安全・安心」に留意し運営管理を行ったが、現在も想定外の事態が進行しているため緊張感をもって業務にあたっている。				
施設所管課の評価	コロナ禍ではあったが、利用者が安全に利用できるような施設管理を行っており、目標は達成できている。				

Ⅴ	【総合評価】	I～Ⅳの総括による総合評価	A
---	--------	---------------	---

Ⅵ 特記事項	特に評価される点	新型コロナウイルスが蔓延した、通常通りには運営できない年度ではあったが、その中でも臨機応変な対応ができており、経費についても最低限の出費で管理運営を行えた。
	改善が望まれる点	